様式第 82 号
様式-2（宇都宮市発注における建設副産物適正処理推進要綱）

| 決裁 | 課　長 | 課長補佐 | 担当係長 |
|---|---|---|---|
| | | | |

（伺い）このことについて，下記により建設発生土を搬入してよろしいか伺います。

令和　　年　　月　　日

作成者職氏名　　㊞

# 建設発生土搬入計画書

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 事　業　年　度 | | 区分 | 国・単 | 事業名 | |
| 工　　事　　名 | | | | | |
| 工　事　箇　所 | | | | | |
| 工　期（予定） | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 | | | | |
| 汚染要因の確認（搬入区域） | □要因なし，　□土壌検査の結果，汚染の恐れなし<br>□搬入地適性処理済 | | | | |
| 搬出土砂量① | ㎥ | 土質区分 | | | |
| 搬　入　面　積 | ㎡ | | | | |
| 内発生土利用②（割合②／①） | ㎥<br>（　　%） | 主な相手先工事名場所 | | | |
| 内購入材使用③（割合③／①） | ㎥<br>（　　%） | 購入材利用用途 | | | |
| 建設発生土処分場等処分理由 | □　地区建設副産物対策連絡協議会（令和　　年　　月　　日開催）<br>□　建設発生土利用相手先検索表<br>□　その他（　　）<br>により調整を行ったが，下記理由により条件の合う相手先工事が見つからなかったため。<br>□　土工事時期の不一致<br>□　土質の不一致<br>□　数量の不一致<br>□　その他（　　） | | | | |

注）1．建設発生土を 1,000 ㎥以上現場に搬入する工事について，工事の発注前に決裁を受けること。
2．調整結果（建設発生土利用相手先候補検索表等）を添付すること。
3．ストックヤード等から搬入する場合は発生土利用とする。
4．該当する欄は，☑印とする。